

# 京都学園法学

2003 年 第 3 号

---

## 論 説

距離制限という手法をめぐる法的問題……………木藤伸一郎 (1)

シベリア干渉の終焉と日ソ修交への道(続)……………小 林 幸 男 (21)  
——北京会議における北樺太撤兵問題——

抵当権者による抵当不動産の管理占有の  
性格と今後の展開について……………宮川不可止 (58)

日本の戦後処理条約における賠償・  
請求権放棄条項(2)……………山 手 治 之 (86)  
——戦後補償問題との関連において——

## 資 料

法学教育の可能性……………川 本 哲 郎 (188)  
——特別講義D「クルマ社会と法」・  
総合講座「交通問題を考える」——

研究会記事

法学会記事

2003年号総目次

---

京都学園大学法学会

(通巻 第43号)